

令和5年3月27日

会員各位

一般社団法人日本生殖医学会
学術委員会 久慈 直昭
(公印略)

新規 Special Interest Group (通称 Stem Cell SIG) の設立と委員の公募について

拝啓

平素より本会事業に多大なご協力を頂きありがとうございます。

令和3年より、本会では生殖医学における専門分野の学術グループ Special Interest Group (SIG) が発足し、①卵子・胚発生、②子宮内膜症・子宮腺筋症・子宮筋腫、③男性不妊症の3グループがこれまで設立され、活発な学術研究活動・広報活動が行われております。この度、令和4年度第3回通常理事会での承認を得て、生殖工学を用いた新規治療開発や、卵子・精子の再生医学的な形成の可能性を見据え、生殖工学・再生医学SIG (Stem Cell and Reproductive Engineering Special Interest Group:通称Stem Cell SIG) を新規に設立することとなりました。

本SIGは委員長を麻布大学獣医学部 柏崎直巳教授、副委員を横浜市立大学 臓器再生医学教室 小川毅彦教授および広島大学 統合生命科学研究科 島田昌之教授として、以下の項目を目標に活動する予定です。

1. 不妊治療に関係するヒト幹細胞研究と幹細胞療法の進歩を促進
2. 生殖補助技術と幹細胞科学の双方に関心を持つ研究者相互の交流を図る
3. 幹細胞科学者、医療者、および社会一般の科学情報の伝達・普及・広報
4. 幹細胞・生殖工学にかかわる倫理的および社会的問題の広報・議論・教育

つきましては、本 SIG 委員を会員の皆様より広く公募いたします。以下の要領にてご参加をご希望される方は電子メールにて会員番号、お名前、ご所属、委員希望理由を付記していただきご応募くださいますようお願い申し上げます。ご応募をお待ちしております。

敬具

記

1. 公募期間

令和5年3月27日（月）～令和5年4月7日（金）

※なお委員には定員がございますので、公募締切後、委員会で選考のうえ委員を決定いたします。委員に選出されない場合がございますことをご了承ください。

2. 公募方法

sig@jsrm.or.jp宛に電子メールでご応募ください。メールタイトルを、SIG 委員希望<Stem Se11 SIG>、とし、本文に会員番号、氏名、所属先、当該 SIG 委員の希望理由（300 字以内）、をご記載ください。

以上